



これまでの「輝け！おばねっ子」は上のQRコードからご覧いただくことができます

～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～

「自分の『わかる』をみつけよう！」～尾花沢寺子屋・夏の陣～

8月6日(火)・7日(水)に、尾花沢市共同福祉施設で、尾花沢寺子屋夏の陣が開催されました。小学生24名、中学生32名の計56名が参加し、計11名の学習支援ボランティア(高校生、大学生、大学院生)が夏休みの宿題や受験勉強をサポートしました。

参加者の皆さんには「自分の『わかる』をみつけよう！」をテーマに①自分で決める、②他の人のことを考える、を課題として、学習に取り組んでもらいました。以下、参加者の声を紹介します。

■参加してみたの感想

矢作奏丞さん(福原中1年)：学習ボランティアの人からわかりやすく教えてもらってわかるようになった。また次も参加したい。

柳橋祐月さん(尾花沢小6年)：わからないところはすぐに解答を見るのではなく、まず考えた方がいいと思った。

匿名希望(尾花沢中3年)：参加者の意欲が高くて、とても学習しやすかった。

匿名希望(尾花沢中3年)：数学をわかりやすく教えてもらい、苦手な内容の解き方を理解できてよかった。解き方がわかると「とても楽しい」と感じた。

■「学ぶ」とは…

落合皇成さん(尾花沢中3年)：「わからない」ことが「わかった」だけでなく、「わかった」ことをさらに追究し、使えるようになること

菅野葵桜さん(尾花沢小5年)：みんなで協力したり支え合ったりしながら、自分で考えて考えて「わかった」「ひらめいた」となること

高橋伊一郎さん(尾花沢中3年)：自分の興味を开花させる一番のアイテム

安西凜人さん(尾花沢中3年)：自分の可能性を広げること

匿名希望(尾花沢中3年)：わかったことを他人に伝えること

匿名希望(常盤小5年)：わからないところを教えてもらい、次は自分が1人でスラスラ解けるようになること

参加者の皆さんは、自分の立てた計画をもとに、意欲的に学習に取り組んでいました。

次号は学習ボランティアの声を紹介します。



【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330